

松江東高校魅力化 ニュースレター

vol.1

2019.05.14

地域共創人育成Project始動

今年度から、総合的な学習（探究）の時間を使って「地域共創人育成Project」が始まりました。

1年生は、島根大学の中村怜詞先生ご協力のもと、東高校、島根大学、学園通り商店街とフィールドを徐々に広げていながら、協働性やインタビューの手法を身に付けていくほか、地域課題を自分事としてとらえ、その

解決策（ビジネスプラン）を考えていきます。

2年生は島根大学の高須佳奈先生にご協力いただきながら、「松江の〇〇を東京の〇〇に売り込むには？」というテーマで、松江のサービス、商品、観光地などを東京のターゲット（例：丸の内のOL、巣鴨の高齢者など）に届ける手法を学んでいきます。

島根大学で大学生と一緒に講義を受講

2年生の総合的な学習の時間が4/12から始まりました。

第1回の授業では、2年生全員で島根大学へ行き、大学生と一緒に高須先生の「イノベーション創生基礎論Ⅰ」を受講しました。講義では、「問題」と「課題」の違いや、自身の思い込みが発想を阻害することなどを学びました。さらに、大学生も交えたグループでブレインストーミングを実践しました。

しかし、生徒は柔軟なアイデアを出すことなかなか難しそうな様子……。いかに義務教育が正解のある問いばかり子どもに投げかけてきたかが分かりました。

「正解はない！どんな意見も歓迎！」という安心・安全な場づくりの必要性を実感しました。



第2回は「自治体の現状と課題を知る」

4/19・26は島根大学で2年生の第2回「イノベーション創生基礎論Ⅰ」でした。



今回は中海・宍道湖・大山圏域の5市（松江市・出雲市・安来市・米子市・境港市）の自治体職員から総合戦略と人口ビジョンを基に市の現状を説明していただきました。

高校生には内容がやや難しかったようで、眠気に勝てない生徒もちらほらと。高校生には高校生なりの、その日の「得るもの」を明確にしてあげることが大事だと感じました。

発行者

魅力化コンソーシアムマネージャー
福井 香衣（ふくい かい）



松江市出身。結婚して、今は安来に住んでいます。好きなものは水族館・現代アート・寺社仏閣・旅行・ハイキング。